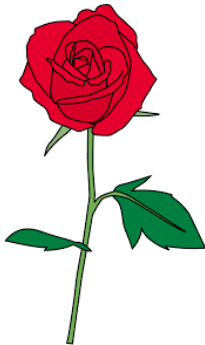


新たな指導者の立ち位置 良いピラティスと何ですか？ ～茶会 Vol. 4～

この茶会では、様々な視点からピラティスについて議論してきました。

今回は“良いピラティス”について、科学的、歴史的、道徳・心理的
また経済的視点から検討していきます。

五十嵐 祐子
高田 香代子（兼司会）



本日のアジェンダ

1. イントロダクション

2023年がピーク？増え続けるピラティススタジオ

2. Teach to Whole person (全人格に教える)

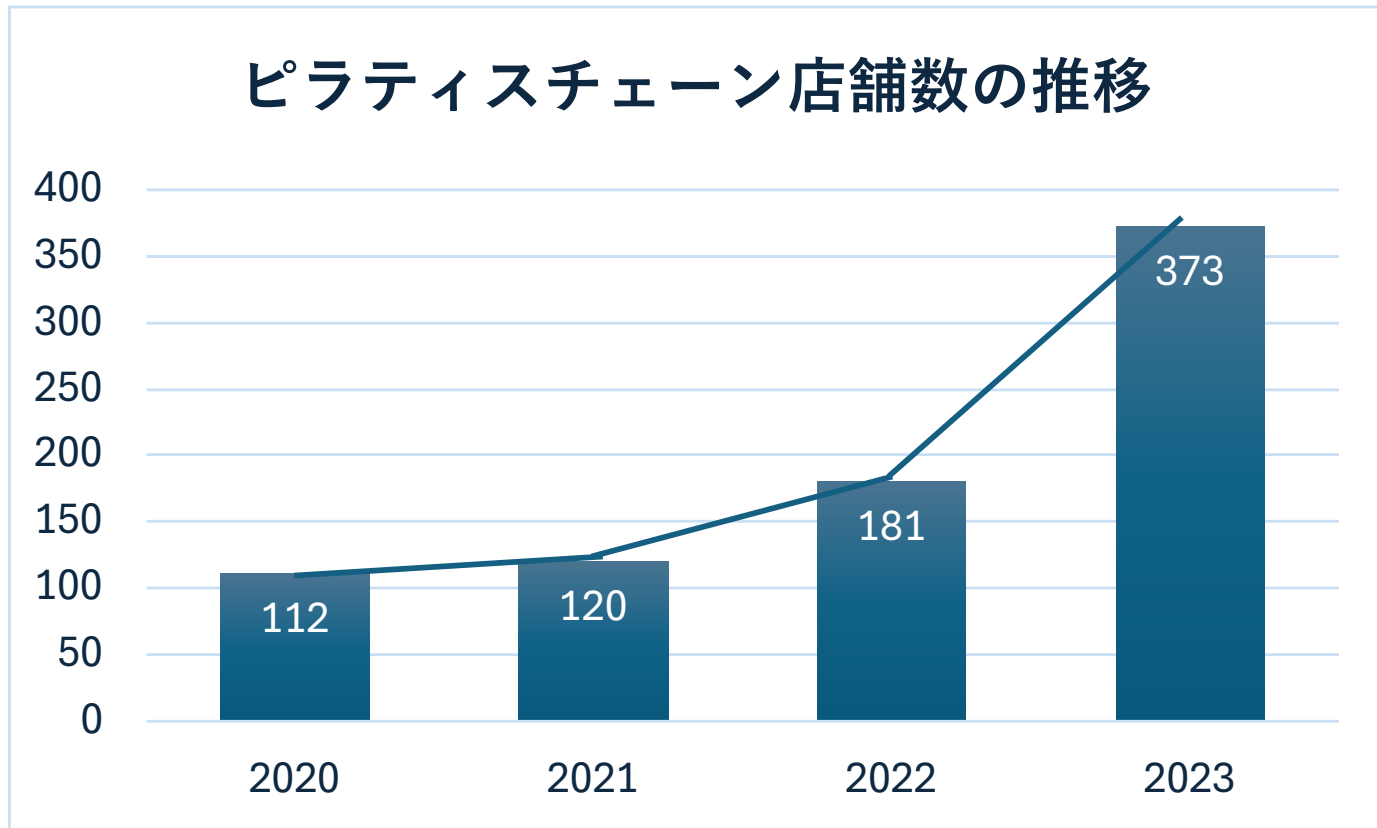
体、理性、感情、精神

マスターティーチャー達の教えの違い

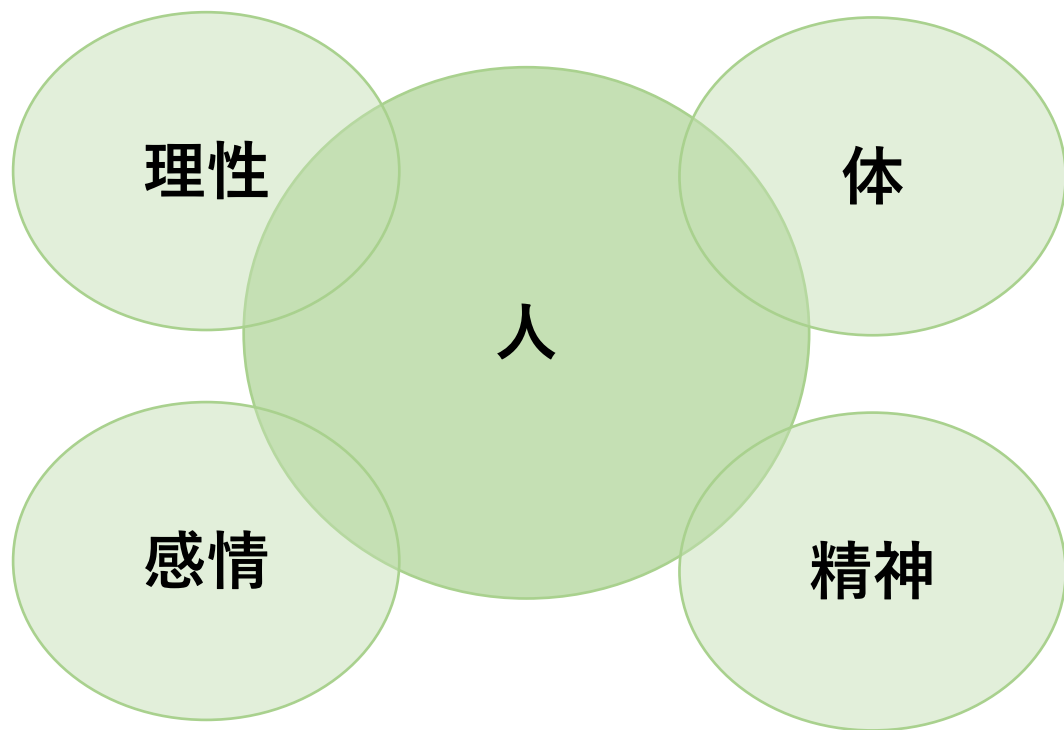
3. 7Pで考えてみる

4. あなた自身の言葉、常識

2023～2024がピラティスブームの頂点？



最近のPeak… “全人格に教える”



“理性”

知識豊富なこと

“体”

体を見れる

“感情”

コミュニケーション

“精神”

直感的な要素

◆ “理性”：知識豊富なこと

マスターティーチャー達の教えの違い

呼吸法、エクイップメントの扱い、エクササイズ、etc..

継続的に“選んでもらえる仕組みづくり” ~7Pで考えてみる~

自社サービスを他社から差別化し、競争力を高めるために開発されたマーケティングの基本フレーム

製品 (Product) : あなた自身

価格 (Price)

場所 (Place)

宣伝 (Promotion)

人・従業員 (People)

過程・経過・進行 (Process) : いつ、どこで、何を

物理的証拠 (Physical Evidence) : サービスを受けた証明

製品 (Product) : 『資格を取った』

価格 (Price) : 『お金欲しいから
1セッション3万円!』

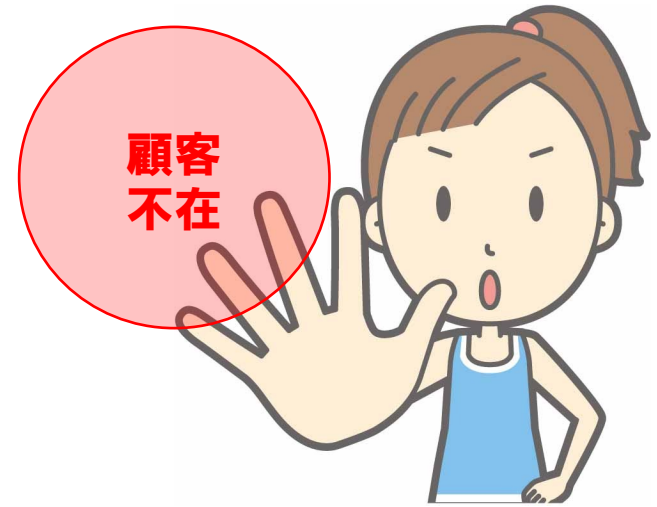
場所 (Place) : 『私が愛する離島でセッションする』

宣伝 (Promotion) : 『無料だからインスタのDM』

人・従業員 (People) : 『一人が好きだから一人でやる』

過程・経過・進行 (Process) : 『気分の良い日だけ働きたい』

物理的証拠 (Physical Evidence) : 『フルオーダーで良いじゃん』



◆常識と感謝

◆最初との変化